

岐阜女子大学で防災講座を行いました

令和5年12月11日（月）、岐阜女子大学で学生40名に防災講座を行いました。

講座は、防災と人権に関する講義の一環として実施し、当研究所の取組みや水害に関する法律の説明などを交えて、「大雨から大切な命を守る！誰一人取り残さない、逃げ遅れゼロに向けて」と題してお話ししました。また、伊勢湾台風や昭和51年9.12豪雨災害など過去に発生した水害を学びながら、VR・映像で浸水を疑似体験しました。VR体験が初めてという学生もあり、360度見回しながら水害の恐ろしさを感じている様子でした。

学生からは、「周りに高齢者がたくさん住んでいるので、率先してハザードマップや避難所の行き方などを確認しておき、災害が起きたときには呼びかけをして避難したい。」「経験したことの少ない地域こそ、様々な過去の水害から対策を学んでおく必要があると感じた。」などの感想を頂きました。

今回の講座が、学生たちの防災意識向上に繋がり、避難インフルエンサーになって頂けることを期待しています。

